

河内小だより

平成24年1月10日 13

あけましておめでとうございます！

今年もよろしく願いいたします！

「たつ年の平成24年・2012年・ロンドンオリンピックの開催年」が静かにスタートしました。世界にとって、日本にとって、また保護者の皆様や河内地区の皆様にとっても、明るい展望の見えるよき年となりますよう願っております。今年も、これまで同様、河内小学校の教育にご理解とご支援をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、本日、河内小学校では、18日間の冬休みが終わり、子どもたちの明るい笑顔と歓声もどってきました。休み中に事故等もなく、子どもたちが元気に新しい年の学校生活をスタートできたことを喜んでおります。

今日も含めて本年度登校する日数は、1年生から5年生までが53日（修了式3月23日）、6年生が50日（卒業証書授与式3月19日）と残り少なくなってまいりました。6年生は小学校生活のまとめに、1年生から5年生は現在の学年のまとめに、めあてをもって取り組めればと考えております。ご家庭でも、そのことについて話し合っただけければと思います。

寒に入り、低温が続き、空気がとても乾燥する季節となりました。こうした中、かぜやインフルエンザなどの予防について、子どもたちが自分でも気を付けるようにさせたいものです。学校では、うがいや手洗いなどについて引き続き指導してまいります。保健だよりでもお知らせしますので、参考にしていただきながら、ご家庭でも取り組んでいただけたらと思います。

歴史のある元旦マラソンに本校児童も参加！

1月1日（日）に、河内地区恒例の元旦マラソン競走大会が開催されました。河内神社で開会行事が行われ、お祓いを受けた後、河内小学校運動場に場所を移しました。クラブハウス前をスタート・ゴール地点にして、年代別・男女別の部門からなる地区内のコースの競走が行われました。最初にスタートしたのは1.5kmを走る小学生の部です。本校の児童を含む男子6名、女子8名の参加でした。しばらくして、2.5kmを走る中学生、高校生、20歳台、30歳台、40歳台、50歳以上の部が一斉にスタートしました。ゴールした選手の皆さんは、まだ余裕のある人も一杯一杯の人もおられましたが、しばらくたつと、いずれもさわやかな顔になっておられたのが印象的でした。

ところで、毎年正月の2日・3日に行われる箱根駅伝は、テレビでも完全中継されてファンも多いことと思います。その今年の大会で往路、復路、総合すべてで3位となり、1963年以来の約半世紀ぶりに3位以内となった明治大学の第7区走者は、河内小学校、三和中学校、世羅高校を経て明治大学に入った北魁道選手です。かつて、北選手も元旦マラソンで走ったということを、このたび河内地区の人から聞きました。

元旦マラソンは、41回という長い歴史を重ねてこられたとのこと。大会を支えてこられた河内地区体育協会役員をはじめとする皆様に、敬意を表さずにはおられません。参加者は少し少なくなったそうですが、今後も大切に続けていかれるよう期待したいと思いました。